

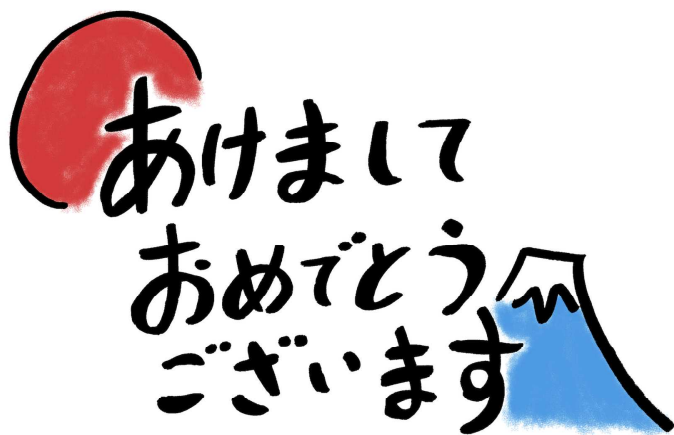
学校だより

きゅうはく

太田市立休泊小学校 第10号 令和7年1月8日

【学校教育目標】

「こころ豊かで
たくましい子
の育成」



今年もよろしくお祈いします

令和7年スタートいたしました。学校としては、まよめの3学期の始まりです。3学期はとても短く、あつという間に終わってしまいます。今年度にやっておくべきことは年度内に終わるようにして、また新たに始まる令和7年度に向けての準備としたいものです。

昨年11月に学校評価にご協力いただきました。改めてアンケート結果については通知させていただきますが、自由記述でいただいたご意見の中で、特に今後の課題として改善が必要と考えられる内容について紹介させていただきます。

①登下校時のマナー

- ×左右を見ずに交差点を飛び出す。斜め横断する。
- ×あいさつが返ってこない。挨拶ができていない子が少ない。

②運動会

- ×場所取りの時間厳守ができていない。観覧席での保護者のマナー（通路に立ちっぱなし。交代制にして。）
- ×運動会の通知は紙でほしい。

③PTA

- ×廃止にして。クラス役員を廃止に。業務改善を。
- ×PTAに育成会と、親の負担が多すぎる。

すべてが学校だけで解決できることではありません。

①の登下校時のマナーについては、各地域の方々や、交通指導員さん、保護者の方々、職員で登校指導（旗振り）や下校時の安全確保活動（見守り）をしていますが、なかなか改善を図ることができません。ぜひご家庭でもご指導いただければと思います。

②の運動会については、競技内容の検討や、保護者の方々にもしっかり子どもたちのがんばりを応援していただけるよう、入れ替え制による応援席の交代システム等の導入を改めて検討したいと思います。

2月の行事予定

日	曜	行事・その他
1	土	
2	日	
3	月	委員会
4	火	
5	水	
6	木	読み聞かせ 3年警察署見学
7	金	学習参観・懇談会4～6年 全校5時間授業
8	土	
9	日	
10	月	クラブ（3年生見学） 3年生6時間下校
11	火	建国記念日
12	水	学習参観・懇談会1～3年 休泊中入学説明会（6年生参加） 高校生ボランティア4名 来校（～21日）
13	木	3年生5時間下校
14	金	なかよし136年 子ども向け防犯出前講座 1年・4年
15	土	
16	日	
17	月	
18	火	
19	水	
20	木	
21	金	6年生を送る会 学校評議員会③
22	土	
23	日	天皇誕生日
24	月	振替休日
25	火	
26	水	
27	木	
28	金	なかよし245年 6年薬物乱用防止教室

③PTAについては、保護者の負担軽減のために、来年度から「学級委員各クラス2名」を廃止し、「学年委員4名」に変更します。PTA担当から「役員協力のお願い」が配布されますが、ぜひ休泊小の子どもたちのために協力いただければと思います。

そもそもPTAは任意団体です。任意団体なので、参加・不参加のアンケートを採るべきとの意見もあります。今回の保護者意見にもあるように、PTAを「負担」と捉える方は、「PTA=役員をやらなくてはいけない組織」という負のイメージを持たれてしまうことが原因であると考えられます。事実、組織となると誰かが運営の主体になっていただかなくてはならないので、「それは負担でやりたくない」という方もいらっしゃるでしょう。本校のPTA活動も、ご意見にもあるように「業務改善」も進めております。また、協力いただく保護者の方の負担感を減らし、「いろいろな学年や地域の保護者と交流できる場」、「一番近くでお子さんの様子を知っていただける場」であると、メリットと感じてもらえるような活動になるよう、本部役員の方々と取り組みを変えつつあります。会議もありますが、欠席してはいけないということもありません。ぜひご理解いただき、ご協力をお願いします。もちろん、令和7年度の組織が絶対と言うことはなく、より保護者の皆さんに協力いただきやすい形を検討して参りますのでよろしく願いいたします。



休泊小学校 校歌について

1月7日の始業式で、休泊小学校の校歌について話をしました。保護者の方々の中にも、休泊小学校を卒業された方もたくさんいると思いますのでご存じかと思いますが、作詞は青森県出身の劇作家「寺山修司」さんの作品です。寺山修司さんについては、説明するまでもないと思いますが、校歌の作詞を手がけたのは全国で5校しかないそうです。地元青森県で3校、東京都町田市立町田第三中学校（東京都）、そして休泊小学校（群馬県）の5校です。昨年11月に、青森県近代文学館の方が、「あおもりの校歌」という企画展を開催するにあたり、寺山修司さんが作詞した校歌のある学校ということで、わざわざ休泊小まで来て話をさせていただきました。いずれの学校の校歌も「空（雲）」に「(字を)書く」という表現が共通しており、本校の校歌も、一番に「空を流れる あの雲に 大きく書こう わが理想」という歌詞があります。

校歌は行事のたびに、当たり前のように歌っていますが、歌詞のもつ意味を改めて考えてみるとより大切なものとして、誇らしく感じられるのではないかと思います。いくつになっても忘れない校歌。保護者の方々も、まだ歌える方はたくさんいらっしゃるのではないのでしょうか。いつまでも大切に、自慢の校歌として皆さんの心に残ってほしいものです。

空を流れる あの雲に
大きく書こう
わが理想
赤城を北に腕組んで
呼ぼうよ高く
母校の名 お、
その名は休泊小学校

賀茂の神社の杉の木に
深く刻もう
友情を
利根の川までどくどく
呼ぼうよ高く
母校の名 お、
その名は休泊小学校

関東平野の 青い麦
ふまれてのびる
わが希望
金山越えてどこまでも
呼ぼうよ高く
母校の名 お、
その名は休泊小学校

休泊小学校校歌

寺山修司

※青森県近代文学館の寺山修司生誕90年企画展「あおもりの校歌」は、令和7年3月23日（日）まで開催されます。休泊小の校歌も紹介されています。